

セナで広がる。 セナで繋がる。

SENA

Motorcycle life with Intercom

インターコムが初めてという人に
ぜひ使ってほしい5シリーズと3S
キーワードは「見えるインターコム」と
「見えないインターコム」だ!

写真/廣瀬友春 文/八百山ゆーすけ
問: インターソリューションマーケティング
TEL03-5795-2685
http://senablueooth.jp/
取材協力/ヤマハ発動機 ☎0120-090819
http://www.yamaha-motor.co.jp/

大きなダイヤルで
直感的に操作できる

ハイエンドからベーシックなモデルまで、幅広いラインアップを揃えるセナのインターコム。このラインアップは、「見えるインターコム」と「見えないインターコム」の両方を揃えているのが、セナ・インターコムの大きな特徴だ。

この「見える」と「見えない」の違いは、ヘルメットの外にインターコム本体が付いているかという違い。「見えるインターコム」は、帽体の縁にインターコム本体を取り付けて、そこにあるボタンやダイヤルを操作する、一般的な

日常会話を ツーリング中も楽しむ



スタイルのもの。見えないインターコムは、本体にあたる部分も含めてヘルメットの中に仕込んでしまうもので、ヘルメットの外からはパツと見てインターコムが付いていることが分からない。

セナでは「インターコムを初めて使う」というライダーのために、5シリーズと3シリーズを用意している。このうち、「SMH5/5FM」は「見えるインターコム」のベーシックモデルだ。

旅にマッチした機能性

SMH5/5FM マッチ箱サイズのコロンとした本体に機能が満載。インターコム会話はタンデムやペアで会話できるのはもちろん、自分も含めて最大4人のグループで会話もできる。また、スマートフォンと接続すれば、電話ができるのももちろんのこと、アプリを使って音楽を聞いたりナビの音声案内を聞くことだって可能だ。

さらにSMH5・FMであれば、FMラジオ放送を聞くこともできる。昨年から一部のAMラジオ放送がFM放送波の中で聞けるFM補完放送にも対応。ラジオは定期的に流れる交通情報番組を聞けば渋滞や規制の様子が分かるなど、走りながら得られるツーリングの情報源としても役に立つ。

そして、これからインターコム



SMH5

価格: 1万7712円 (ソロ) 3万3264円 (ペア)
同時通話: 2人 切替え (選択) 会話4人
通信距離: 最大400m (見通しの良い所)



SMH5-FM

価格: 2万304円
同時通話: 2人 切替え (選択) 会話4人
通信距離: 最大700m (見通しの良い所)
問: インターソリューションマーケティング
TEL03-5795-2685 http://senablueooth.jp/



スマホとナビを同時利用できる「マルチペアリング」

セナのインターコムはスマホともう一台のスマホ、もしくはHFPというプロファイルを利用するGPSナビを同時にペアリングして、切り替えて使うことができる

を使い始めるときに悩ましいのが、仲間が今持っているインターコムと接続できるかどうか。SMH5/5FMは、他社のインターコムと接続できるユニバーサルインターコム機能で会話ができる。

「見えるインターコム」のメリットは、なんといつでも直感的な操作性のよさ。SMH5/5FMは、その小さなボディの半分を占めるかのような大きなジョグダイヤルが付いている。セナ・インターコムのアイコンともいえるこのダイヤル。ライディング中のグローブをした手で操作するのに、とても使いやすくと定評だ。インターコムが初めての人でも、すぐに使いこなせるようになるだろう。

ヘルメットをはずさず装着可能

ヘルメットへの取付けは、帽体のフチを挟み込むクランプユニット (左) と、帽体に貼り付けるベースマウント (右) の2つのマウントを同梱する



高音質のスピーカー

薄くて小型のワイドレンジスピーカー。ヘルメットのイヤークラスに収めやすく、耳への干渉も少ない。面ファスナーで貼るだけと取付けも簡単



セナ・インターコムを特徴づけるジョグダイヤルと後面のフォンボタン。大きなダイヤルや突起のはっきりしたボタンは、グローブをした手でも、確実な操作ができる